

## 作物育種部

- 昭和2年に水稻育種を開始して以来、この96年間に「ササニシキ」や「ひとめぼれ」等48品種を育成するなど新品種の開発に取り組んでいます。
- 水稻優良品種（本県での栽培に適応し、普及をすすめている品種）を決定するために必要な試験を行っています。
- 一般種子生産の元種（もとだね）となる原種の生産、原種の元種となる原原種の生産を行っています。

### 主な研究課題

- ① 高品質・良食味品種の育成
- ② 業務用多収良質・良食味品種の育成
- ③ 耐冷性・高温登熟耐性・いもち病抵抗性の強化
- ④ カドミウム低吸収性品種の育成
- ⑤ 本県に適する水稻優良品種を選定するための生産力、品質、食味等の諸特性を比較検討
- ⑥ 水稻・麦類・大豆の優良品種の諸特性維持管理と、原種・原原種の生産



育種素材作成のため、研究員総出の交配準備



育苗ハウスを利用した高温登熟耐性検定

### 主な成果

- ① 優良品種に採用されている育成水稻品種名、( )は種苗法等による登録年度  
ササニシキ (S38)、ひとめぼれ (H3)、蔵の華 (H12)、まなむすめ (H12)  
たきたて (H16)、やまのしずく (H21)、ゆきむすび (H22)、げんきまる (H24)  
東北194号 (H25)、金のいぶき (H27)、こもちまる (H28)、だて正夢 (R2)
- ② 現在原種・原原種生産を行っている水稻・大豆・麦類品種名
  - ・水稻 (15 品種)  
やまのしずく、トヨニシキ、ササニシキ、東北194号、ひとめぼれ、まなむすめ  
だて正夢、げんきまる、つや姫、ゆきむすび、たきたて、金のいぶき、蔵の華  
みやこがねもち、こもちまる
  - ・大豆 (7 品種)  
ミヤギシロメ、タンレイ、タチナガハ、あやこがね、きぬさやか、すずほのか  
すずみのり
  - ・大麦 (3 品種)  
シュンライ、ミノリムギ、ホワイトファイバー
  - ・小麦 (3 品種)  
シラネコムギ、あおばの恋、夏黄金